

平成 29 年度 事業計画書



社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

目 次

I 基本方針	1
II 事業体系図	2
III 重点事業	3
IV 実施計画		
< 1 > 法人運営	4
< 2 > 地域福祉推進事業	6
< 3 > 福祉サービス利用支援事業	14
< 4 > 在宅福祉サービス事業	16
< 5 > 施設管理 ・ その他	20

I 基本方針

近年の社会福祉を取り巻く環境は、少子高齢化の進行、生活困窮者の増加、介護保険制度をはじめとする福祉関係制度の改正等、大きく変化しています。

また、地域においては、過疎化・核家族化の進行とも相まって住民同士のつながりの希薄化などによる地域コミュニティ機能の矮小化や社会的孤立が問題となっています。

このような中、公的な福祉サービスのみでは対処できない生活課題・福祉課題が顕在化し、その解決のため地域住民を含めた多様な主体が取り組む支援活動が求められています。

本会では、これらの社会的背景を明確にし、常に適宜適切な取り組みや事業の見直しを進め、地域の要請に根ざした実践を目指していきます。

平成29年度の主な事業としては、コミュニティソーシャルワーカーをすべての区に配置し、個別支援から地域支援、さらには仕組みづくりにつなげるよう積極的に取り組んでいきます。

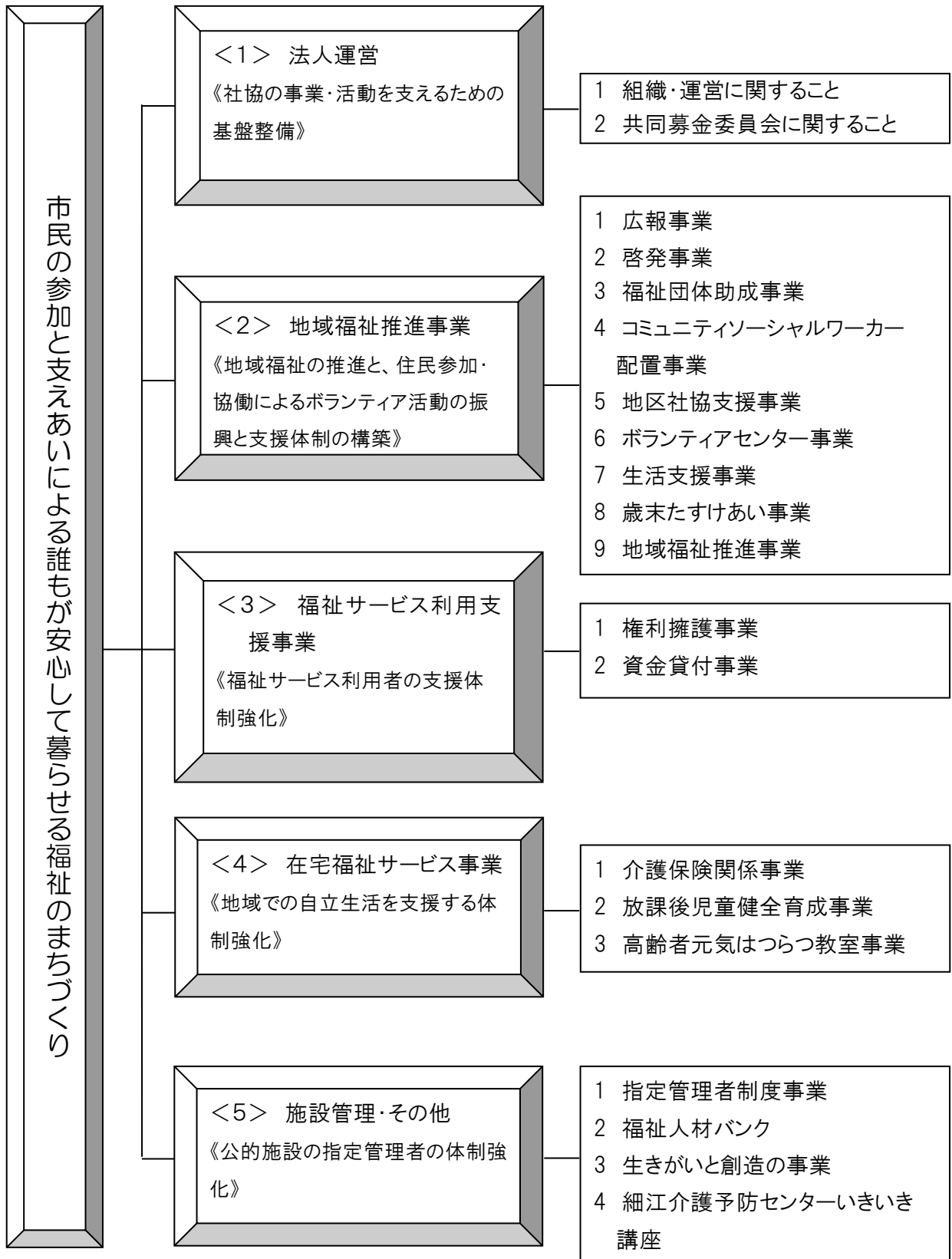
生活困窮者への支援に関する事業では、これまで実施してきた生活福祉資金やフードバンク事業、歳末たすけあい援護金贈呈事業の充実、学習支援団体のネットワークや子どもの貧困についての関係機関のネットワーク等の側面的な支援の強化に取り組めます。

また、介護保険制度改正に伴う生活支援体制の充実強化のため、住民主体の生活支援サービスが円滑に展開できるよう地区社会福祉協議会を中心として各種団体への働きかけを進めていきます。

法人運営については、社会福祉法の改正を受け、公益性や非営利性を確保する観点から組織体制を検証し、事業運営の透明性を明確にするとともに社会福祉法人としてのガバナンスの強化を図ります。

これらの事業を着実に進めるにはその担い手となる人材が欠かせません。そのため職員研修の一層の充実を図るとともに、職員一人ひとりが本会の使命と地域の福祉ニーズを的確に把握し、関係機関・団体と今まで以上に連携をしながら、事業活動の強化と経営健全化に向け、本会一丸となって取り組んでまいります。

II 事業体系図



Ⅲ 重点事業

(1) コミュニティソーシャルワーカーの配置

既存の制度に当てはまらない問題を明確にし、課題解決につなげる「個別支援」と地域の中にある生活支援体制や地域住民の福祉推進の支援などを行う「地域支援」、支援を推進するための仕組みの構築を目指す「仕組みづくり」の三つの役割を担うコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を各区に配置し、地域福祉の推進を図ります。

(2) 生活困窮者の自立支援

従来から実施している、生活福祉資金貸付事業や歳末援護金贈呈事業等を改めて生活困窮者の自立支援とし、相談を含めた寄り添い支援を行います。

また、NPO 法人と連携してのフードバンクの充実、学習支援団体のネットワーク構築、子どもの貧困についてのネットワーク構築、さらには生活困窮者自立支援制度の就労訓練事業の実施検討など、生活困窮者の自立支援の強化を図ります。

(3) 新総合事業による生活支援体制整備の強化

平成 28 年度より受託した生活支援コーディネート業務を継続して推進するとともに、地域での生活支援体制（助け合い・支え合い活動）を、これまで以上に強化充実を図ります。

(4) 職員研修の充実

制度や仕組みが変化していく中で、地域住民のニーズに真摯に向き合える福祉専門職を養成するため、専門研修の一層の充実や研修体系の整備を図り、福祉サービスを支える担い手の養成と確保を更に推進していきます。

また、関係機関と連携し様々な福祉課題に対応する研修事業を計画的・体系的に実施します。

(5) 社会福祉法人制度改革への対応

社会福祉法人制度改革に伴い、法人の公益性や非営利性を確保する観点から、組織や経営体制を再度検証します。

IV 実施計画

< 1 > 法人運営

1 組織運営に関すること

自主事業等の収益の悪化や行政からの補助金等の大幅な削減に対し、更なる経費の抑制に努めるほか収入の増加策を図り、法人経営の再構築に取り組みます。また、平成 25 年度に策定した本会の組織運営、人事、基盤強化に関する「強化・発展計画（H26～H30）」に基づき事業の実施をしていきます。更に、職員研修の充実により職員の意識改革を図ります。

《主な事業》

- (1) 正副会長会議の開催 [5 回開催]
- (2) 理事会、評議員会の開催 [5 回開催]
- (3) 職員研修の充実

[研修内容]

- ① 新規採用職員研修
- ② ㊦企画・発想力研修
内容：企画を立てるための基本的な流れ、アイデアの出し方・整理の仕方等を学びます。また、発想を形にするための企画力を高め、業務の改善や改革などに繋がります。
- ③ ㊦職場内での情報共有スキル取得研修
内容：個人の積み重ねてきたスキルを組織やチームで共有することで、より効果的に業務を進めることができます。研修を通して情報伝達のスキルを取得します。
- ④ アンガーマネジメント研修
- ⑤ メンタルヘルス研修
- ⑥ レクリエーション研修（介護職員等向け）
- ⑦ ㊦腰痛予防対策研修（介護職員等向け）
内容：介護現場では、腰痛は予防対策が重要な課題とされています。講義、演習を通して、腰痛予防に必要な知識やテクニックを学びます。
- ⑧ ㊦共感を得る「ことば」研修
内容：福祉・介護の従事者に適切な「ことば」の使い方を学ぶ機会を提供することで、利用者へのサービスの質の向上に繋がります。
- ⑨ 外部研修への参加（社会福祉主事資格認定通信課程ほか）

- (4) 事務事業評価委員会の開催[3 回開催]
- (5) 自主財源の確保と特別・賛助会員の加入促進
- (6) 浜松市社会福祉協議会強化・発展計画(H26～H30)に基づく事業の実施
- (7) 民生委員児童委員協議会との連携
- (8) 施設協議会との連携

2 共同募金委員会に関すること

市民の皆さんから広く募金への協力をいただき、地域福祉活動を通じて要支援者への間接的な助成や、民生委員・児童委員の協力を得て、生活困窮者に対する援護金の贈呈を行います。また、募金の目的や用途などについて市民の皆さんに理解していただくよう啓発に努めます。

《主な事業》

- ① 浜松市共同募金運営委員会の開催 [2 回開催]
- ② 静岡県共同募金会事業への協力、参加
[災害による義援金の取り扱い等]
- ③ 各種募金運動や街頭募金の実施 [15 回開催]
[自治会、民生委員・児童委員などの協力を得て、浜松駅周辺などで実施]

< 2 > 地域福祉推進事業

1 広報事業

社協だよりやホームページの活用に加え SNS 等の活用により幅広い世代に対して、浜松市社協の事業や市民、関係団体の地域福祉活動を理解していただくよう取り組みます。また、ホームページの情報の迅速な更新や、わかりやすい情報発信に努めます。

《主な事業》

- ① 社協だよりの発行 [年 4 回・313,000 部/回]
- ② ホームページの円滑な運営と管理 [随時更新]
- ③ ホームページの掲載記事の迅速な更新と情報発信 [随時更新]

2 啓発事業

福祉に関する各種事業（イベント等）の開催などの啓発事業を実施するとともに、市内で様々な福祉活動に携わってこられた方々の功績を称えるため社会福祉大会を開催します。

《主な事業》

- ① 浜松市社会福祉大会の開催 [1 回開催]
- ② 静岡県健康福祉大会への参加 [1 回開催]
- ③ ふれあい広場、講演会等の開催と地域の催しへの参加 [13 回開催]
(内訳:北 4 回、浜北 2 回、天竜7回)

3 福祉団体助成事業

ボランティア活動にかかる費用の助成を多くの団体に活用していただき、ボランティア活動の活性化を図ります。

《主な事業》

- ① 広域福祉団体助成事業[8団体]
- ② ボランティア、福祉団体助成事業[70 団体]

4 コミュニティソーシャルワーカー配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、個別支援、地域支援、仕組みづくりを一体的に推進します。

《主な事業》

- ① コミュニティソーシャルワーカーを各区に配置
- ② 個別支援

[新規相談件数]

(件)

区	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
中区	115	110	102
東区	60	25	—
西区	30	—	—
南区	60	30	—
北区	70	67	65
浜北区	80	70	—
天竜区	50	—	—
合計	465	302	167

- ③ 地域支援
- ④ 仕組みづくり、ネットワークづくり

5 地区社協支援事業

(1) 地区社協人材育成事業

地区社協に関心のある方を対象に講座等を開催することで、地区社協や地域福祉についての理解を促進し、新たな人材が地区社協活動に定着をしていけるよう支援をします。

《主な事業》

地区社協人材育成事業(各種講座、研修会等)の開催 [44 回開催]

(内訳:浜松 10 回、西 21 回、北 3 回、浜北 4 回、天竜 6 回)

(2) 区地区社協連絡会等支援事業

区地区社協連絡会等の運営・活動支援を担うことで、各地区社協間の連携強化を図ります。

《主な事業》

区地区社協連絡会及び研修会の開催 [36 回開催]

(内訳:浜松 23 回、西 3 回、北 4 回、浜北 2 回、天竜 4 回)

(3) 地区社協等助成事業

地区社協の活動を支援するために、市社協の普通会費や共同募金を財源として、各種の助成を実施します。

《助成内容》

運営費補助金、事業費補助金(①事業費基本補助、②地区社協推進事業、③サロン活動支援事業、④地域たすけあい支援事業) [54 地区]

(内訳:浜松 25 地区、西 8 地区、北 5 地区、浜北 6 地区、天竜 10 地区)

(4) 地域たすけあい支援事業

地域におけるたすけあい活動を促進するため、地区社協で実施している「家事支援サービス事業」に関して、人材養成や活動者のスキルアップを目的とした講座等を開催し、活動しやすい環境づくりを支援します。

《主な事業》

- ① 協力員養成講座の開催 [2 回開催]
- ② スキルアップ講座の開催 [1 回開催]
- ③ 新規実施地区 2 地区

(5) 地域福祉推進整備事業

地区社協未設立地区に対して、住民の方々の理解の促進や地区内での福祉ニーズの把握など継続的な取り組みを行い、新たに設立できるよう支援します。

また、今後の地区社協のあり方について検討する委員会を立ち上げ、事業推進の見直しを図ります。

《主な事業》

- ①地区内地域住民に対する説明会の開催等 [4 回開催]
(内訳:中央地区、県居地区、駅南地区、新都田地区)
- ②地区社協あり方検討会の開催

内容:地区社協の今後のあり方について、地区社協関係者、自治会関係者、民生委員児童委員、福祉関係機関等による検討会を設置し、方向性を検討する。

6 ボランティアセンター事業

(1) ボランティアセンター運営事業

市内のボランティア活動促進（登録や育成・啓発、需要調整、情報提供等）を行うとともに、ボランティア連絡協議会の運営を支援します。

《主な事業》

- ① 浜松市ボランティアセンターの運営
- ② ボランティアバンクの登録

[登録団体会員数] (人)

地区センター	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
浜松	12,500	12,300	11,838
西	800	750	952
北	1,600	1,563	1,908
浜北	2,300	2,200	1,292
天竜	1,380	1,350	1,335
合 計	18,580	18,163	17,325

- ③ ボランティア保険加入受付
- ④ 浜松市ボランティアネットワーク(仮称)の運営支援
- ⑤ 区域のボランティア連絡協議会の運営支援

(2) ボランティア相談

ボランティアやCSR活動に関する相談を各地区センター及び事務所にて行い、ボランティア活動をしやすい環境づくりに努めます。

《主な事業》

- ① ボランティア相談(マッチング)、調整業務の実施

[延べ相談件数] (件)

地区センター	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
浜松(地域福祉係含む)	1,570	1,450	1,138
西	180	170	262
北	60	60	122
浜北	130	120	64
天竜	350	300	289
合 計	2,290	2,100	1,875

② CSR相談(マッチング)、調整業務の実施・・・(①の抜粋)

[延べ相談件数] ()内はマッチング件数 (件)

地区センター	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
浜松(地域福祉係含む)	20(13)	14(9)	10(6)
西	5(5)	1(1)	0(0)
北	4(4)	2(2)	0(0)
浜北	1(1)	1(0)	0(0)
天竜	3(1)	1(0)	0(0)
合 計	33(24)	19(12)	10(6)

(3) ボランティア・福祉教育事業

ボランティアの養成やスキルアップのための各種セミナーを開催し、必要に応じて組織化への支援や活動実践の促進を図ります。

また、学校との連携を強化するとともに出前講座等を積極的に実施し、福祉教育の推進を図ります。

《主な事業》

- ① 夏休みチャレンジボランティアの開催
- ② ボランティアセミナー等の開催[12回開催]
(内訳:浜松1回、西1回、北1回、浜北2回、天竜7回)
- ③ 福祉教育連絡会等の開催[5回開催]
(内訳:浜松1回、北2回、天竜2回)
- ④ 出前講座の実施や福祉体験用具等の貸出
出前講座の実施[86回]
(内訳:浜松48回、西10回、北11回、浜北10回、天竜7回)
福祉体験用具等の貸出[249回]
(内訳:浜松121回、西20回、北13回、浜北90回、天竜5回)

(4) ボランティア啓発事業

ボランティア活動や市民活動の啓発・促進のため、浜松市と協働して啓発事業を実施します。また、企業に対する社会貢献活動の啓発のためにセミナー等を開催します。

《主な事業》

- ① ボランティア交流集会の開催[1回開催]
- ② 福祉ふれあいフェスタの開催[1回開催]
- ③ CSRセミナーの開催[1回開催]

(5) 災害ボランティア支援事業

災害時に活動するボランティアコーディネーター等の養成を図ります。また、ボランティア本部・区ボランティアセンターの運営体制の整備及び関係団体・機関等の協力支援体制の確立に向けて、災害ボランティアとの連携を図ります。

《主な事業》

- ① 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催
- ② 災害ボランティア研修会等の開催[5 回開催]
(内訳:浜松 3 回、浜北 1 回、天竜 1 回)
- ③ 大規模災害を想定した災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等の実施[3 回開催]
(内訳:西1回、北 1 回、天竜 1 回)
- ④ 三遠南信災害ボランティア交流学習会への参加等広域連携の強化 (開催地:湖西市)
- ⑤ 災害支援に関するネットワーク会議の開催[2 回開催]
- ⑥ 災害バイクボランティアの育成
- ⑦ 浜松市災害ボランティア連絡会の開催[12 回開催]
- ⑧ 区災害ボランティアコーディネーター連絡会の開催 [54 回開催]
(内訳:浜松 18 回、西 12 回、北 12 回、浜北・天竜 12 回)

(6) ふれあい交流会等開催事業

障がいのある方と地域住民やボランティアとの交流を中心に、地域特性を活かした事業を企画し福祉への理解を深め、思いやりの心を醸成するとともに、当事者間の交流を目的とした事業を実施します。

《主な事業》

- ふれあい交流会等の開催[17 回開催]
(内訳:浜松 3 回、西 3 回、北 1 回、浜北 1 回、天竜 9 回)

(7) ささえあいポイント事業 (市受託事業)

主に 65 歳以上の高齢者を対象に登録研修会や活動の調整を行い、浜松市ささえあいポイント事業の拡充を図ります。

《主な事業》

- ① 登録研修会の開催[14 回開催] 新規登録者数 200 名
- ② ボランティア活動に関する相談受付・マッチング
- ③ ボランティア活動者の交流会の実施[2 回開催]

7 生活支援事業

(1) 生活困窮者支援事業

生活困窮者の自立に向けた支援のため、緊急支援のフードバンクを NPO 法人と連携して実施するとともに、関係機関（相談支援機関、支援実施団体等）との連携を強化します。

また、生活困窮者の就労支援の一環として就労訓練事業への取り組みを検討します。

《主な事業》

① フードバンク事業の実施

(NPO 法人フードバンクふじのくにと連携し、生活困窮者に食の支援を行う。)

② 浜松子どもの貧困・居場所を考える会の開催[2 回開催]

③ 学習支援団体連絡会の開催[2 回開催]

④ ㊦就労訓練事業実施の検討

内容:生活困窮者自立支援制度の中で、中間的就労の受け入れ機関として事業を実施できるかを検討する。

(2) 生活支援コーディネーター事業（市受託事業）

介護保険改正による新総合事業の推進に対して、浜松市より生活支援コーディネーター業務（第1層：市圏域）を受託し、地域社会の生活課題について、地域の中で解決できる仕組みづくりを推進し、生活支援活動に地域住民が参加できる環境を整備し取り組みます。

《主な事業》

① 第1層の協議体の運営支援[3 回開催]

② 生活支援フォーラムの開催[1 回開催]

③ 生活支援コーディネーター連絡会の開催[3 回開催]

④ 第2層の運営支援

(3) 給食サービス地域福祉推進事業（市受託事業） [97 回実施]

中山間地域（天竜区龍山地区）で買い物等が困難な高齢者に対し、食生活の向上を図るとともに安否確認をする配食サービス事業を行います。

(4) 自立体力診断事業（市受託事業） [診断 2,000 人]

高齢者を対象に「自立体力診断」を実施し、実年齢と体力年齢の見える化を図ることで、積極的に介護予防に取り組むきっかけを作ります。

8 歳末たすけあい事業

共同募金（一般募金、歳末募金）からの助成金を財源として、生活困窮世帯への支援や各種団体等の活動を支援するために事業費の助成を行います。また、助成金の目的や効果について理解をいただくよう啓発・報告に努めます。

《主な事業》

- ① 生活困窮世帯への援護金の贈呈[1,350 世帯]
- ② ㊦生活困窮世帯の新入学児童、生徒への援護金の贈呈[150 世帯]
- ③ 地区社協歳末福祉事業への助成金の交付 [54 地区]
(内訳:浜松 25 地区、西 8 地区、北 5 地区、浜北 6 地区、天竜 10 地区)
- ④ NPO・福祉団体協働事業の実施[10 団体]
- ⑤ 文集はままつ購入援助事業
- ⑥ ㊦地域との協働による歳末福祉事業の実施[17 回開催]
(内訳:浜松 6 回、西 1 回、北 2 回、浜北 6 回、天竜 2 回)
内容:生活困窮者支援や障がい者支援、当事者との交流等を地域と協働して実施する。

9 地域福祉推進事業

平成 25 年度に策定した第 3 次地域福祉活動計画を基盤として、地域住民が相互に支えあう地域社会の実現を目指します。

《主な事業》

- ① 地域福祉活動拠点の整備
- ② 福祉なんでも相談事業

[延べ相談件数]

(件)

地区センター	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
浜松(地域福祉係含む)	1,550	1,415	961
西	270	250	198
北	910	890	871
浜北	350	300	251
天竜	2,000	1,900	1,883
合計	5,080	4,755	4,164

- ③ 各種関係機関等との連携

＜ 3 ＞ 福祉サービス利用支援事業

1 権利擁護事業

(1) 日常生活自立支援事業（補助事業） [相談見込件数 2,600 件、利用者数 260 人]

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等であって、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活を送ることができるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の援助を行います。（生活福祉課・全地区センター）

《主な事業》

- ① 契約締結審査会 [毎月開催]
- ② 関係機関連絡会議 [1 回開催]
- ③ 関係事業所連絡会 [1 回開催]
- ④ 金融機関連絡会議 [1 回開催]

(2) 成年後見事業（法人後見事業） [利用者数 3 件]

静岡家庭裁判所の選任を受け、認知症、知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が十分でない方（市長申立者に限る）に対し、本会が成年後見人、保佐人又は補助人となって、本人の判断能力を補い、安心して日常生活を送ることができるよう支援します。

《主な事業》

- 5 市町社協後見事業担当者情報交換会 [2 回開催]

2 資金貸付事業

(1) 暮らしの資金貸付事業 [見込数 464 件、14,000,000 円]

暮らしのための緊急一時的な資金を必要とする低所得世帯や生活保護までのつなぎ資金（上限 5 万円以内）の貸付業務を行います。

(2) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業） [相談見込件数 1,800 件、申請数 100 件]

低所得世帯等の生活向上や自立更生のために、資金貸付の相談、申請受付、各種手続き（変更申請、報告等）及び償還指導の業務を行います。浜松市生活自立相談支援センター「つながり」等と連携し、生活困窮世帯への継続的な支援に取り組みます。

[資金の種類]

- ① 総合支援資金
- ② 福祉資金
- ③ 緊急小口資金
- ④ 教育支援資金
- ⑤ 不動産担保型生活資金

< 4 > 在宅福祉サービス事業

1 介護保険関係事業

(1) 介護保険事業（介護予防含む）

介護保険法に基づき、各種の介護保険サービス等の事業を実施します。

《主な事業》

① 居宅介護支援事業

平成29年度より、事業の効率化を図るため、ほそえ事業所をみっかび事業所に統合、はるの事業所をやまゆり事業所に統合します

[延べ利用者数] (人)

	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
ほそえ	0	1,224	1,140
みっかび	2,312	1,101	1,165
やまゆり	1,961	1,181	1,098
はるの	0	775	804
合計	4,273	4,281	4,207

② 訪問介護事業

[延べ利用者数] (人)

	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
ほそえ	4,203	4,105	4,380
やまゆり	8,792	8,925	9,761
合計	12,995	13,030	14,141

③ 通所介護事業「デイサービス」（みっかび）

[延べ利用者数] (人)

	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
みっかび	8,588	8,607	8,498

④ 小規模多機能型居宅介護事業（はまきた、相生の里）

[利用登録数] (人)

	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
はまきた	235	234	196
相生の里	193	194	172
合計	428	428	368

(2) 障害者総合支援事業

障害者総合支援法に基づき、各種の障害福祉サービス事業を実施します。

《主な事業》

① 居宅介護事業（ほそえ、やまゆり）

[延べ利用者数] (人)

	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
ほそえ	766	834	561
やまゆり	1,466	1,402	1,154
合 計	2,232	2,236	1,715

② 視覚障害者の同行援護事業（やまゆり）

[延べ利用者数] (人)

	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
やまゆり	49	49	42

③ 浜北障害者生活介護施設 光の園（浜北・指定管理事業）

[延べ利用者数] (人)

	平成29年計画	平成28年計画	平成27年実績
光の園	4,063	4,051	3,960

(3) 市受託事業

市受託事業の生活管理指導員派遣事業、移動支援事業を実施します。

《主な事業》

浜松市移動支援事業（ほそえ、やまゆり）

[延べ利用者数] (人)

	平成29年計画	平成28年計画	平成27年実績
ほそえ	12	55	88
やまゆり	0	0	0
合 計	12	55	88

2 放課後児童健全育成事業（市受託事業）

保護者が就労等で日中家庭にいない児童に対して、授業の終了後に遊びや生活の場を提供し健全な育成を図るための事業を、北地区センターで実施します。

[延べ利用者数] (人)

実施場所	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
気賀	19,380	12,334	10,571
中川	16,560	12,995	12,180
西気賀	3,120	2,616	2,261
伊目	7,680	5,770	5,361
井伊谷	16,320	11,567	9,729
金指	6,000	4,258	5,063
三ヶ日東	8,640	7,113	6,280
三ヶ日西	9,360	7,583	6,847
合計	87,060	64,236	58,292

3 高齢者元気はつらつ教室事業（市受託事業）

65歳以上の高齢者で虚弱などの理由により家に閉じこもりがちな人を対象に、引きこもりの防止や生きがいづくりの場を提供して介護予防を図り、在宅で自立した日常生活を継続できるよう支援します。また、事業についての広報啓発活動を充実させ、利用者の増員確保に努めます。

[延べ利用者数] (人)

実施場所	区	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
竜西荘	東区	5,756	5,750	5,866
湖東荘	西区	4,300	4,216	4,177
湖南荘		4,600	4,572	5,050
舞阪シニアプラザ陽だまり		1,810	1,806	1,861
雄踏老人福祉会館さつき荘		2,620	2,610	2,642
江之島荘	南区	3,990	3,390	3,952
可美荘		4,883	4,744	4,233
青龍荘		5,217	5,168	4,857
萩原荘	北区	4,632	4,625	4,607
細江介護予防センター		2,854	2,639	2,768
引佐健康文化センター		2,178	2,175	2,186
三ヶ日総合福祉センター		2,058	1,925	2,025

浜北生きがいデイサービスセンター	浜北区	4,462	4,755	4,587
天竜保健福祉センター	天竜区	2,380	2,400	2,223
阿多古すこやかホーム		1,615	1,600	1,212
竜川ふれあいセンター		765	768	770
春野福祉センター		1,885	1,911	1,778
水窪高齢者交流センター		880	1,064	940
合 計		56,885	56,118	55,734

< 5 > 施設管理・その他

1 指定管理者制度事業

(1) 老人福祉センター

60歳以上の人々が、教養を高めたり健康増進や生きがいのある生活の維持向上を図ることを目的に、生活相談、講座、レクリエーションなどの各種サービスの実施と施設の管理運営を行います。指定管理期間（平成29年度～31年度）

[延べ利用者数] (人)

指定管理施設	区	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
いたや	中区	42,611	35,738	44,550
湖東荘	西区	27,000	25,000	24,463
湖南荘		36,000	32,500	28,607
江之島荘	南区	32,300	30,000	29,417
可美荘		45,000	43,000	46,337
青龍荘		55,706	50,641	57,592
萩原荘	北区	82,800	62,727	74,330
合 計		321,417	279,606	305,296

(2) その他の施設

施設管理を中心として、市民の生きがいづくり活動やボランティア活動等の推進事業を実施します。また、利用者の利便性を高めるようサービスの向上に努めます。

[延べ利用者数] (人)

指定管理施設	区	平成29年計画	平成28年見込	平成27年実績
福祉交流センター 指定管理期間(H27～31)	中区	195,000	194,000	196,419
舞阪シニアプラザ陽だまり 指定管理期間(H29～31)	西区	6,600	6,050	5,996
三ヶ日総合福祉センター 指定管理期間(H26～30)	北区	56,000	52,000	57,987
三ヶ日児童館 指定管理期間(H26～30)		22,000	21,000	19,586
春野福祉センター 指定管理期間(H26～30)	天竜区	10,000	12,000	11,838
合 計		289,600	285,050	291,826

2 福祉人材バンク（市受託事業） [求人相談:3,000 人、求職相談:6,000 人]

福祉の分野で働きたい人と人材を求める人とを結びつける無料の職業紹介事業を行うとともに、福祉人材確保に関する啓発・広報事業として、福祉職場説明会や相談会、地域福祉人材育成の講座等を実施します。

《主な事業》

- ① 運営委員会[2 回開催]
- ② 啓発・広報事業
 - 福祉マンパワー講座[1 回開催(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ部)]
 - 福祉職場説明会[36 回開催/月 3 回]
 - 就職ガイダンス[12 回開催/月 1 回]
 - 出張福祉職場相談会[12 回開催/月 1 回]
- ③ 求人情報の発行[年 12 回・2,150 部/回]
- ④ 求人事業所訪問[48 社]

3 生きがいと創造の事業（市受託事業）

高齢者の生きがい活動を推進し、いつまでも地域の中で元気に暮らしていけるよう、天竜保健福祉センターにおいて各種講座を開催します。

4 細江介護予防センターいきいき講座（市受託事業）

高齢者の生きがいづくりや、社会参加を促進することを目的に、細江介護予防センターにおいて、いつまでも地域の中で元気に暮らしていけるよう各種講座を開催します。